

# 令和6年分政治資金収支報告書作成留意事項等

## 1. 収支報告書提出期間及び提出場所

- 提出期間 令和7年(2025年)1月6日(月)から**令和6年3月31日(月)まで**(閉庁日を除く)  
(ただし、国会議員関係政治団体については、令和7年(2025年)6月2日(月)まで ※5月31日が閉庁日のため)
- 受付時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- 提出方法 窓口への持参又は郵送(提出期間内**必着**です。郵送の場合は余裕をもって郵送してください。)  
※政治資金関係申請・届出オンラインシステムを利用する場合も、提出期間は同じです。なお、同システムを利用するには、利用登録の手続きが必要になります。
- 提出場所 長野地域振興局 企画振興課 (〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1 長野県長野合同庁舎3階)  
※長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、飯綱町、小川村に主たる事務所がある政治団体の提出場所です。
- 問合せ先 (電話) 026-234-9501 (FAX) 026-234-9504 (Eメール) nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

## 2. 作成時の留意事項

- ・報告いただく内容は、**令和6年(2024年)1月1日から令和6年(2024年)12月31日までの全ての収入・支出及び資産等の状況**です。
- ・様式は「収支報告書等 様式集」、総務省もしくは長野県のホームページから電子ファイルをダウンロードしてご利用ください。

■総務省ホームページ「政治資金関係申請・届出オンラインシステム」

**政治資金関係 オンライン 総務省**

**検索**

■長野県ホームページ「政治資金規正法 様式集」

**政治資金規正法 様式集 長野県**

**検索**



- ・記載例を参考に報告書の作成をお願いします。
- ・両面印刷は行わず、**必ず片面印刷**で作成して下さい。
- ・宣誓書(様式(その20))や訂正印で押印する場合は、必ず**会計責任者の個人印(※)**により押印して下さい。  
※訂正印は、宣誓書(様式(その20))に押印した印影と同じ印鑑(宣誓書を会計責任者の記名又は署名にしている場合は、会計責任者の個人印)を使用して下さい。  
※会計責任者本人の署名や会計責任者から事務を委任された者(委任状(提出及び訂正の権限がわかるもの)及び受任者の本人確認書類が必要)の印鑑又は署名でも訂正できます。

## 3. 提出時の留意事項

- ・3月は、例年窓口が大変混雑します。できるだけ早期の提出にご協力をお願いします。
- ・個人寄附の税制上の優遇措置の手続きを予定されている政治団体におかれましては、確認事務に1週間～2週間程度時間を要しますので、所得税の確定申告期間を考慮し、余裕をもってご提出ください。
- ・収支報告書の提出は郵送でも可能です。郵送で提出される場合で、「収支報告書の様式その1」に長野県の收受印を押印したもののコピーが必要なときは、返信用封筒(切手を貼ったもの)を同封してください。

## 収支報告書記載例の総括表

該当する内容がある書類を提出してください。  
※「アミかけの様式」については、収入・支出がともない場合でも提出が必要な様式です。

ページ番号	様式名	表 題	記載例の内容
1	その1 ※	収支報告書の表紙	
2	その2 ※	収支の状況	
3	その3	機関紙誌の発行その他の事業による収入	全ての事業収入
4	その4	借入金	借入金
5	その5	本部又は支部から供与された交付金に係る収入	
6	その6	その他の収入	
7	その7	寄附の内訳	(寄附者の区分：個人)
8	その7	〃	(寄附者の区分：政治団体)
9	その8	寄附のうち寄附のあっせんに係るものの内訳	(寄附のあっせん者の区分：個人)
10	その9	政党匿名寄附の内訳	
11	その10	機関紙誌の発行その他の事業による収入のうち特定パーティーの対価に係る収入の内訳	その3に記入した政治資金パーティーのうち、1,000万円以上のものを再掲
12	その11	政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳	1つの政治資金パーティーあたり20万円を超える対価の支払のあった者について、「個人」「法人その他の団体」「政治団体」ごとに別業とする。 (対価支払者の区分：個人分①)
13	その11	〃	(対価支払者の区分：法人その他の団体分①)
14	その11	〃	(対価支払者の区分：政治団体分①)
15	その11	〃	(対価支払者の区分：個人分②)
16	その11	〃	(対価支払者の区分：法人その他の団体分②)
17	その12	政治資金パーティーの対価に係る収入のうち対価の支払のあっせんによるものの内訳	(対価支払のあっせん者区分：個人分)
18	その13	支出項目別金額の内訳	当該年の全ての支出
19		(支出項目の分類基準)	(その13に係る支出項目の分類基準)

ページ番号	様式名	表 題	記載例の内容
20	その14	経常経費（人件費を除く。）の内訳	光熱水費
21	その14	〃	備品・消耗品費
22	その14	〃	事務所費
23	その15	政治活動費の内訳	組織活動費（大会費）
24	その15	〃	組織活動費（会議費）
25	その15	〃	選挙関係費（公認推薦料）
26	その15	〃	機関紙誌の発行事業費（機関紙誌原稿料）
27	その15	〃	機関紙誌の発行事業費（機関紙誌印刷費）
28	その15	〃	機関紙誌の発行事業費（機関紙誌発送費）
29	その15	〃	宣伝事業費（パンフレット作成費）
30	その15	〃	政治資金パーティー開催事業費（パーティーごと別葉とする）
31	その15	〃	政治資金パーティー開催事業費（パーティーごと別葉とする）
32	その15	〃	その他の事業費（事業ごとに別葉とする）
33	その15	〃	調査研究費（書籍購入費）
34	その15	〃	寄附・交付金（寄附金）
35	その15	〃	その他の経費（借入金返済）
36	その16	本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳	様式（その13）に記入した本部又は支部に対して支出したものの再掲
<b>37</b>	<b>その17 ※</b>	<b>資産等の状況</b>	
38	その18	資産等の項目別内訳	様式（その17）に記入した資産等の内訳（借入金）
39		様式（その18）記載要領	様式（その18）に係る記載要領
<b>40</b>	<b>その20 ※</b>	<b>宣誓書</b>	
41	その20	宣誓書	（解散団体の場合）
42		領収書の写しで宛名が政治団体名と一致しない場合の記載例	
43	第15号様式	領収書等を徴し難かった支出の明細書	
44	第16号様式	振込明細書に係る支出目的書	（銀行振込の場合）

# 記載例

第14号様式  
(その1)

令和6年12月31日現在で、令和6年（2024年）1月1日から令和6年（2024年）12月31日までの全ての収入・支出の総額及び資産等をそれぞれの様式に従って記載して下さい。

## 収 支 報 告 書

設立届に記載した名称を正確に記載してください。名称に「」等が付く場合は、必ず「」等をつけてください。また、ふりがなも忘れずに記入して下さい。ふりがなは、「ひらがな」で記入してください。

1 政治団体の名称 「収支大 事 郎」後 援 会  
しゅうし だいじろう こうえんかい

2 主たる事務所の所在地 長野市大字南長野南県町686-1  
~~長野市大字南長野字幅下682-2~~

3 代表者の氏名 収 支 大 事 郎

4 会計責任者の氏名 収 支 美 保

訂正は黒二本線で消し、会計責任者の印鑑を押印して下さい。（各様式共通）

届出内容から異動が生じている場合は、「届出事項等の異動届」を提出して下さい。

(令和 6 年分)  
(令和 年 月 日開催分)

政治団体の区分

政 党

政 党 の 支 部

政 治 資 金 団 体

政 治 資 金 規 正 法 第 18 条 の 2 第 1 項 の 規 定 に よ る 政 治 団 体

そ の 他 の 政 治 団 体

そ の 他 の 政 治 団 体 の 支 部

活動区域の区分

2以上の都道府県の区域等

同一の都道府県の区域内

忘れずに記入

記入は不要

該当区部分に  
✓して下さい。

報告書の内容についてご連絡する場合があります。報告書を作成されたか

事務担当者の氏名 飯 綱 太 郎

(電話) 012-345-6789

資金管理団体の指定の届出をしている場合は、指定届の内容と一致するよう記載。該当しない場合は、無に✓すること。

資金管理団体の指定の有無

有

無

公職の種類 長野県議会議員(現職)

資金管理団体の届出をした者の氏名 収 支 大 事 郎

〇〇市長（現職）、〇〇町議会議員（候補者等）のように具体的に記載して下さい。

国会議員関係政治団体の区分

政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体

政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名 \_\_\_\_\_

公職の種類 \_\_\_\_\_

12月31日現在、国会議員関係政治団体に関する特例が適用されていた場合のみ記載。

~~年整理番号~~

記入不要

「資金管理団体の指定の期間」欄は、当該年中の一部の期間のみ指定されていた場合に、期間を記入すること。

資金管理団体の指定期間

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

当該年中の一部の期間のみ適用されていた場合に期間を記入すること。

# 【記載例】

(その2)

## 収 支 の 状 況

### 1. 収支の総括表

収 入 総 額 C ( A + B )	(前年からの繰越額) A + (本年の収入額) B を記載	2	3	7	9	2	5	0	0
(前年からの繰越額) A	令和5年(2023年)分の収支報告書から転記		1	2	9	0	0	0	0
(本年の収入額) B	令和6年(2024年)分すべての収入の合計額を記載	2	2	5	0	2	5	0	0
支 出 総 額 D	令和6年(2024年)分すべての支出の合計額を記載	2	2	0	9	5	0	0	0
翌年への繰越額 ( C - D )	収入総額 C - 支出総額 D を記載		1	6	9	7	5	0	0

### 2. 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費	法人・その他の団体が負担する党費・会費は、政治資金規正法では、「寄附」として取り扱われますので、本欄ではなく、「(2) 寄附」の欄に記載して下さい。
金 額	十億 百万 千 円
員 数	人
	5 0 0 0 0 0

実人員を記載（金額がゼロの場合は記載しない）

(2) 寄 附	
ア 寄附(イを除く)の区分	金 額 備 考
(ア) 個人からの寄附	十億 百万 千 円
(うち特定寄附)	2 0 0 0 0 0 0 0
(イ) 法人その他の団体からの寄附	7 0 0 0 0 0 0
(ウ) 政治団体からの寄附	※法人等からの寄附は、政党・政治資金団体へしかできないので注意して下さい。
小 計 (ア)+(イ)+(ウ)	1 5 0 0 0 0 0 0
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	3 5 0 0 0 0 0 0
イ 政党匿名寄附	0
合 計 (ア+イ)	0 0 0 0 0 0 0

内訳は様式(その7)に記載

内訳は様式(その8)に記載

内訳は様式(その9)に記載

※ 特定寄附とは、公職の候補者が公職の候補者である間に政党から受けた政治活動に関する寄附に係る金銭等の全部又は一部に相当する金銭等を自らの資金管理団体に対してする寄附。  
 ※ 寄附のあっせんとは、特定の政治団体又は公職の候補者のために政治活動に関する寄附を集めて、これを当該政治団体又は公職の候補者に提供すること。  
 ※ 政党匿名寄附とは、街頭又は一般に公開される演説会若しくは集会の会場において政党又は政治資金団体に対してする寄附でその金額が千円以下のもの。

# 記載例

(その3)

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入										団体の実施した事業収入について記載して下さい。	※ 政治資金パーティの場合、備考欄に開催年月日、開催場所を記載して下さい。
事業の種類	金額									備考	
	十億	百万	千	円							
大事郎後援パーティー開催事業	1	1	0	0	0	0	0	0	0	令和6.4.30 □□市□□町○○番地◇◇ホテル◇◇の間	
大事郎を応援する会開催事業		4	0	0	0	0	0	0	0	令和6.9.8 □□市□□町○○番地◇◇ホテル◇◇の間	
会報誌「△△△△」発行			5	0	0	0	0	0	0		
機関紙誌等を発行し、購読料等を徴収している場合は、記載して下さい。											
この頁の小計	1	5	5	0	0	0	0	0	0		
合計	1	5	5	0	0	0	0	0	0		

(備考) 収入はすべて、事業の種類別に記載すること。





# 記載例

(その6)

(6) その他の収入								
摘 要	金 額							備 考
	十億	百万	千				円	
「〇〇銀行預金利子」のように具体的に記載して下さい。								収入年月日を記載して下さい。
<p>個人が負担する党費又は会費、寄附、機関紙誌の発行その他の事業による収入、借入金及び本部又は支部から供与された交付金に係る収入以外の収入（例えば利子等）がある場合、以下により記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>1件あたりの金額</b>（数回にわたってされたときは、その合計金額）が <b>10万円以上</b>のもの → その起因となった事実ごとにその金額を年月日順に記載して下さい。</li> <li>・ <b>1件あたりの金額</b>（数回にわたってされたときは、その合計金額）が <b>10未満</b>のもの → 「1件10万円未満のもの」の欄に、合計金額を記載して下さい。</li> </ul>								
この頁の小計							0	
1件10万円未満のもの				2	5	0	0	1件あたりの金額が <b>10万円未満</b> のものは、この欄に合計金額を記載して下さい。
合 計				2	5	0	0	

# 記載例

(その7)

様式(その2)の(2)寄附のうち、(ア)、(イ)、(ウ)の内訳について記載して下さい。

「個人」、「法人その他の団体」、「政治団体」からそれぞれ寄附がある場合は、この欄へ記入し、寄附者の区分ごとに別葉として下さい。

(7) 寄附の内訳							寄附者の区分	個人	備考	
寄附者の氏名 (団体にあつては、その名称)	金額						年月日	住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあつては、 代表者の氏名)	備考
	百万	千	百	十	元	円				
選挙行也	3	0	0	0	0	0	R6. 1. 25	〇〇市大字〇〇〇〇〇番地	甲会社専務	
〃	3	0	0	0	0	0	R6. 4. 10	〃	〃	
特 収 支 大 事 郎	7	0	0	0	0	0	R6. 4. 1	〇〇市〇〇〇〇〇番地	県議会議員	
期 限 守	2	0	0	0	0	0	R6. 9. 10	〇〇郡〇〇町大字〇〇〇〇〇番地	農 業	
資 金 管 理 子	2	0	0	0	0	0	R6. 9. 10	〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇番地	会 社 員	
<p>特定寄附がある場合に記入し、様式(その2)の(ア)「うち特定寄附」額と一致します。</p> <p>それぞれ寄附の年月日、寄附者の住所・職業(団体の場合は代表者の氏名)を記載して下さい。</p> <p>住所が県内の場合は市又は郡から記載し、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。市町村合併に伴う住所記載に注意して下さい。</p> <p>同一の者からの寄附で、その金額の合計額が、<b>年間5万円を超えるもの</b>について、その寄附をした者ごとに名寄せして年月日順に記載して下さい。</p> <p>※個人からの寄附に係る課税上の優遇措置(寄附金控除)を受けようとするときは、寄附の金額が5万円以下であっても記載が必要です。(政党又は課税上の優遇措置があるその他の政治団体に限る。)</p>										
この頁の小計	1	7	0	0	0	0				
その他の寄附	3	0	0	0	0	0			上記で明細を記載した寄附以外の寄附の合計金額を一括して記載して下さい。	
合 計	2	0	0	0	0	0			様式(その2)の(ア)「個人からの寄附」額と一致します。	

- (備考) 1. 寄附者の区分(個人からの寄附・法人その他の団体からの寄附・政治団体からの寄附)ごとに別葉とすること。  
 2. 同一寄附者は続けて記載すること。  
 3. 合計欄は最終頁のみ記載すること。  
 4. 住所は長野県内の場合は郡市から記載すること。県外の場合は都道府県名から記載すること。











# 記載例

(その11)

パーティーごとに作成し、対価支払者が「個人」、「法人その他の団体」、「政治団体」と異なる場合は、それぞれ別葉に作成して下さい。

(11) 政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳							政治資金パーティーの名称 対価の支払をした者の区分	↓ 大事郎後援パーティー 法人その他の団体	備考
対価の支払をした者の氏名 (団体にあつては、その名称)	金 額						年月日	住 所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあつては、 代表者の氏名)
	百万	千	百	十	円	銭			
□ □ □ 株式会社		5	0	0	0	0	R6.2.20	□ □ □ 市 □ □ □ 町 ○ ○ ○ 番地	信 濃 次 郎
〃		5	0	0	0	0	R6.4.7	〃	〃
□ □ □ 協 会	1	0	0	0	0	0	R6.2.10	□ □ 市 □ □ □ 大字 □ □ ○ ○ ○ 番地	長 野 三 郎
□ □ □ 有 限 会 社	1	0	0	0	0	0	R6.5.28	□ □ 市 □ □ □ 町 ○ ○ ○ ○ 番地	諏 訪 湖 四 郎
こ の 頁 の 小 計	3	0	0	0	0	0			
合 計	3	0	0	0	0	0			

一つの政治資金パーティーで同一の者からの対価の支払いで、その金額の合計額が20万円を超えるものについて記載して下さい。  
支払者の区分が団体の場合は、支払者の名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名並びに対価の支払に係る収入の金額及び年月日を記載して下さい。

# 記載例

(その11)

パーティーごとに作成し、対価支払者が「個人」、「法人その他の団体」、「政治団体」と異なる場合は、それぞれ別葉に作成して下さい。

(11) 政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳							政治資金パーティーの名称 対価の支払をした者の区分	大事郎後援パーティー 政治団体	備考	
対価の支払をした者の氏名 (団体にあつては、その名称)	金 額						年月日	住 所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあつては、 代表者の氏名)	備考
	百万	千	百	十	元	角				
□□□政経調査会	1	0	0	0	0	0	R6.1.16	□□市□□町○○○番地	松本 五郎	
〃		5	0	0	0	0	R6.3.15	〃	〃	
□□□政治連盟	1	0	0	0	0	0	R6.1.26	□□□市□□大字□□○○○番地	上田 六郎	
〃		5	0	0	0	0	R6.4.29	〃	〃	
□□□後援会		5	0	0	0	0	R6.3.10	□□□市□□町○○○○番地	飯田 七郎	
〃		5	0	0	0	0	R6.4.20	〃	〃	
この頁の小計	4	0	0	0	0	0				
合計	4	0	0	0	0	0				

一つの政治資金パーティーで同一の者からの対価の支払いで、その金額の合計額が20万円を超えるものについて記載して下さい。  
支払者の区分が団体の場合は、支払者の名称、主たる事務所の所在地及び代表者の氏名並びに対価の支払に係る収入の金額及び年月日を記載して下さい。





# 記載例

(その12)

パーティーごとに作成し、対価あつせん者が「個人」、「法人その他の団体」、「政治団体」と異なる場合は、それぞれ別葉に作成して下さい。

(12) 政治資金パーティーの対価に係る収入のうち対価の支払のあつせんによるもの内訳							政治資金パーティーの名称	対価の支払のあつせん者の区分		
対価の支払のあつせん者の氏名 (団体にあつては、その名称)	金 額						提供 年月日	集めた 期 間	住 所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	職業(団体にあつては、 代表者の氏名)
	百万	千	百	十	円	銭				
岡 谷 八 郎	1	0	0	0	0	0	R6.4.30	R6.5.1 ~R6.5.29	□□□市□□□町○○○番地	□□□会社社長
この頁の小計	1	0	0	0	0	0				
合 計	1	0	0	0	0	0				

一つの政治資金パーティーの対価に係る収入のうち、同一の者によって対価の支払のあつせんされたもので、その金額の合計額が20万円を超えるものについては、対価のあつせんをした者ごとに、その者の氏名、住所及び職業並びに当該対価の支払のあつせんに係る金額、これを集めた期間及びこれが当該政治団体に提供された年月日を記載して下さい。

# 記載例

(その13)

## 3. 支出項目別金額の内訳

当該年における全ての支出について、会計帳簿と同様に、経常経費及び政治活動費に分類し、さらに各項目ごとに分類した上で、各項目ごとの年間の支出金額を一覧的に記載するものです。(支出項目の分類基準は、次ページを参照してください。)

(1) 支出の総括表											
項 目	金 額										備 考
	十億	百万	千	円							
1. 経常経費											
(1) 人件費 a		3	5	0	0	0	0	0	0	0	国会議員関係政治団体及び資金管理団体のみ内訳を様式(その14)へ記載。この際、1件あたり5万円以上(国会議員関係政治団体については1万円超)の支出は明細の記入と領収書等の添付が必要です。 ※上記以外の団体は、様式(その14)は不要です。
(2) 光熱水費 b			1	8	0	0	0	0	0	0	
(3) 備品・消耗品費 c			3	2	0	0	0	0	0	0	
(4) 事務所費 d			6	0	0	0	0	0	0	0	
小計 A (a + b + c + d)		4	6	0	0	0	0	0	0	0	
2. 政治活動費											
(1) 組織活動費 e		2	1	7	0	0	0	0	0	0	全団体、内訳を様式(その15)へ記載。 1件当たり5万円以上(国会議員関係政治団体については1万円超)の支出は、その明細の記入と領収書等の写しの添付が必要です。  本部又は支部に対して支出したものがあ る場合は、金額を「備考」欄に記載してくだ さい(例:○○○○円)。また、その内訳 を様式(その16)に記載して下さい。
(2) 選挙関係費 f										0	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費 g (h + i + j + k)		1	2	2	7	5	0	0	0	0	
ア 機関紙誌の発行事業費 h			1	3	7	5	0	0	0	0	
イ 宣伝事業費 i				8	0	0	0	0	0	0	
ウ 政治資金パーティー開催事業費 j		1	0	1	0	0	0	0	0	0	
エ その他の事業費 k										0	
(4) 調査研究費 l					5	0	0	0	0	0	
(5) 寄附・交付金 m				5	0	0	0	0	0	0	
(6) その他の経費 n		2	5	0	0	0	0	0	0	0	
小計 B (e + f + g + l + m + n)		1	7	4	9	5	0	0	0	0	
合 計 A + B		2	2	0	9	5	0	0	0	0	

(備考) 1 g欄に必ず記載すること。

2 本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出については、項目ごとにその額を「備考」欄に併せて記載すること。

# 支出項目の分類基準

## 1. 経常経費

(1) 人件費	政治団体の職員(機関紙誌の発行その他の事業に従事する者を除く。)に支払われる給料、賃金、報酬、扶養手当・通勤手当・住居手当、その他の諸手当の類及び健康保険料・労働保険料その他の各種保険料の類をいいます。
(2) 光熱水費	電気、ガス、水道の使用料及びこれらの計器使用料等をいいます。
(3) 備品・消耗品費	机、椅子、ロッカー、複写機、自動車(事務所に限る。)等の備品の類及び事務用用紙、封筒、鉛筆、インク、事務服、新聞、雑誌、自動車のガソリン等の消耗品の類の購入費をいいます。
(4) 事務所費	事務所の借料損料(地代、家賃)、公租公課、火災保険料等の各種保険金、電話使用料、切手購入費、修繕料その他これらに類する経費で事務所の維持に通常必要とされるものをいいます。なお、切手購入費などのうち、組織活動や選挙関係など、政治活動のために用いられることが多い場合には、「2. 政治活動費」の該当する経費に入れることとなります。

## 2. 政治活動費

(1) 組織活動費	当該政治団体の組織活動に要する経費(選挙に関するものを除く。)で、例えば、大会費、会議費、行事費、組織対策費、渉外費、交際費の類をいいます。	
(2) 選挙関係費	選挙に関して支出される経費で、例えば、公認推薦料、陣中見舞、選挙関係の宣伝費その他選挙に関して行われる政治活動に要する経費の類をいいます。	
(3) 機関紙誌の発行 その他の事業費	ア 機関紙誌の発行事業費	機関紙誌の発行事業に従事する者に支払われる給与、材料費、印刷費、荷造発送費、原稿料その他機関紙誌の発行に要する経費をいいます。
	イ 宣伝事業費	機関紙誌の発行以外の政策の普及宣伝に要する経費(選挙に関するものを除く。)で、例えば、遊説費、新聞・ラジオ・テレビの広告料、ポスター・ビラ・パンフレットの作成費、宣伝用自動車の購入・維持費の類をいいます。
	ウ 政治資金パーティー開催事業費	政治資金パーティーの開催に要する経費で、例えば、会場借上費、記念品代、講演諸経費の類をいいます。
	エ その他の事業費	上記ア、イ及びウ以外の諸事業に要する経費をいいます。
(4) 調査研究費	政治活動のために行う調査研究に要する経費で、例えば、研修会費、資料費、書籍購入費、翻訳代の類をいいます。	
(5) 寄附・交付金	政治活動に関する寄附、賛助金、本部又は支部に対して供与した交付金、負担金の類をいいます。	
(6) その他の経費	その他上記以外の政治活動に要する経費をいいます。例えば利子収入、還付金の類をいいます。	



# 記載例

(その14)

様式（その13）の経常経費支出項目ごとに別葉にして記載して下さい。

(2) 経常経費(人件費を除く。)の内訳							項目別区分		備品・消耗品費	
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
口 ツ カ ー	百万	2	0	0	0	0	R6.8.26	◇◇◇事務機販売株	□□市□□□町○○○番地	
「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。							県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。			
<p><b>【国会議員関係政治団体及び資金管理団体のみ作成】</b></p> <p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、経常経費（人件費を除く。）の内訳については、様式（その13）の支出項目（光熱水費、備品・消耗品費、事務所費）ごとに分類し様式（その14）に記載します。また、それぞれ分類ごとに別葉とします。</p> <p><b>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>										
この頁の小計		2	0	0	0	0				
その他の支出		1	2	0	0	0				
合計		3	2	0	0	0				

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その14)

様式(その13)の経常経費支出項目ごとに別葉にして記載して下さい。

(2) 経常経費(人件費を除く。)の内訳						項目別区分		▼事務所費		
支出の目的	金額					年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考	
	百万	千			円					
事務所家賃(2月分)		5	0	0	0	R6.1.31	◇◇◇不動産㈱	□□市□□□町○○○番地		
〃 (3月分)		5	0	0	0	R6.2.28	〃	〃		
〃 (4月分)		5	0	0	0	R6.3.31	〃	〃		
〃 (5月分)		5	0	0	0	R6.4.30	〃	〃		
〃 (6月分)		5	0	0	0	R6.5.31	〃			
〃 (7月分)		5	0	0	0	R6.6.30	〃			
〃 (8月分)		5	0	0	0	R6.7.31	〃			
〃 (9月分)		5	0	0	0	R6.8.31	〃			
<p><b>【国会議員関係政治団体及び資金管理団体のみ作成】</b></p> <p>様式(その13)に記載した支出金額のうち、経常経費(人件費を除く。)の内訳については、様式(その13)の支出項目(光熱水費、備品・消耗品費、事務所費)ごとに分類し様式(その14)に記載します。また、それぞれ分類ごとに別葉とします。</p> <p><b>1件あたりの金額(数回にわたってされたときは、その合計金額)が5万円以上(国会議員関係政治団体については1万円超)の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所(法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地)並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>										
この頁の小計		6	0	0	0					
その他の支出					0					
合計		6	0	0	0					

県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。

1件あたりの金額が5万円未満(国会議員関係政治団体については1万円以下)の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

組織活動費とは、当該政治団体の組織活動に要する経費（選挙に関するものを除く）で、例えば大会費、会議費、行事費、組織対策費、渉外費、交際費の類をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（大会費、会議費、行事費）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：組織活動費（大会費）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分		組織活動費（大会費）		
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)		備考
	百万		千			円					
案内状印刷代		4	5	0	0	0	R6.10.1	◇◇◇印刷(株)	□□市□□町○○番地		
資料印刷代		6	5	0	0	0	R6.10.1	〃	〃		
会場借上費		3	5	0	0	0	R6.11.10	◇◇ホテル	□□市□□町○○番地		
弁当代		3	0	0	0	0	R6.11.10	割烹 資金亭	△△郡●●町■番地		
<p>「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。</p> <p>県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。</p> <p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「組織活動費（大会費）」のように記載します。</p> <p>※ <b>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>											
この頁の小計		1	7	5	0	0					
その他の支出			1	9	5	0					
合計		1	9	4	5	0					

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

組織活動費とは、当該政治団体の組織活動に要する経費（選挙に関するものを除く）で、例えば大会費、会議費、行事費、組織対策費、渉外費、交際費の類をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（大会費、会議費、行事費）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：組織活動費（会議費）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分 組織活動費 (会議費)			
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
会場借上費	百万		千	0	0	円	R6.4.22	◇◇◇会館	□□市□□町○○番地	
〃			6	0	0	0	R6.9.10	〃	〃	
〃			6	0	0	0	R6.12.10	〃	〃	
「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。							県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。			
<p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「組織活動費（会議費）」のように記載します。</p> <p>※ <b>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>										
この頁の小計			1	8	0	0				
その他の支出			4	5	0	0				
合計			2	2	5	0				

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。





# 記載例

(その15)

機関紙誌の発行事業費とは、機関紙誌の発行事業に従事する者に支払われる給与、材料費、印刷費、荷造発送費、原稿料その他機関紙誌の発行に要する経費をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（原稿料、印刷費）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：機関紙誌の発行事業費（機関紙誌印刷費）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分 機関紙誌の発行事業費 (機関紙誌印刷費)					
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考		
	百万	千	百	十	円	分						
印刷費		2	0	0	0	0	R6.2.1	◇◇◇印刷㈱	□□市□□町○○番地			
〃		2	0	0	0	0	R6.5.1	〃	〃			
〃		2	0	0	0	0	R6.8.1	〃	〃			
〃		2	0	0	0	0	R6.10.1	〃	〃			
この頁の小計							8	0	0	0	0	0
その他の支出											0	
合計							8	0	0	0	0	0

「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。

機関紙誌の発行その他の事業費（機関紙誌の発行事業費）ではなく、機関紙誌の発行事業費（機関紙誌印刷費）のように記載して下さい。

県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。

様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「機関紙誌の発行事業費（機関紙誌印刷費）」のように記載します。

※ **1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出**については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

機関紙誌の発行事業費とは、機関紙誌の発行事業に従事する者に支払われる給与、材料費、印刷費、荷造発送費、原稿料その他機関紙誌の発行に要する経費をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（原稿料、印刷費）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：機関紙誌の発行事業費（機関紙誌発送費）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分 機関紙誌の発行事業費（機関紙誌発送費）						
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考			
発 送 費	百万	千	百	十	円								
	1	0	0	0	0	0	R6.2.5	◇◇◇郵便局	□□市□□□○○番地				
〃	1	0	0	0	0	0	R6.5.7	〃	〃				
〃	1	0	0	0	0	0	R6.8.5	〃	〃				
〃	1	0	0	0	0	0	R6.11.5	〃	〃				
この頁の小計							4	0	0	0	0	0	
その他の支出											0		
合 計							4	0	0	0	0	0	

「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。

機関紙誌の発行その他の事業費（機関紙誌の発行事業費）ではなく、機関紙誌の発行事業費（機関紙誌発送費）のように記載して下さい。

県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。

様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「機関紙誌の発行事業費（機関紙誌発送費）」のように記載します。

※1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

宣伝事業費とは、機関紙誌の発行以外の政策の普及宣伝に要する経費（選挙に関するものを除く）で、例えば、遊説費、新聞・ラジオ・テレビの広告料、ポスター・ビラ・パンフレットの作成費、宣伝用自動車の購入・維持費の類をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（遊説費、ポスター作成費）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：宣伝事業費（パンフレット作成費）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分 宣伝事業費（パンフレット作成費）			
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
	百万	千	百	十	円					
印刷費	6	0	0	0	0	R6.4.6	◇◇◇印刷(株)	□□市□□□町○○○番地		
郵送費	2	0	0	0	0	R6.4.10	◇◇◇郵便局	□□市□□□○○○番地		
<p>「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。</p> <p>機関紙誌の発行その他の事業費（宣伝事業費）ではなく、宣伝事業費（パンフレット作成費）のように記載して下さい。</p> <p>県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。</p>										
<p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「宣伝事業費（パンフレット作成費）」のように記載します。</p> <p>※ <u>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</u>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日に記載して下さい。</p>										
この頁の小計		8	0	0	0					
その他の支出					0					
合計		8	0	0	0					

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

政治資金パーティー開催事業とは、政治資金パーティーの開催に要する経費で、例えば、会場借上費、記念品代、講演諸経費の類をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに開催パーティーごとに適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：政治資金パーティー開催事業費（〇〇パーティー）」

(2) 政治活動費の内訳								項目別区分 政治資金パーティー開催事業費 (大士郎後援パーティー)			
支出の目的	金額							年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
	百万	千	百	十	千	百	十				
案内状印刷代		3	0	0	0	0	0	R6.5.2	◇◇◇印刷(株)	□□市□□□町〇〇〇番地	
講師謝礼		3	0	0	0	0	0	R6.6.9	江戸 太郎	東京都□□区□□ ●丁目〇番地■号	
会場借上費	2	4	0	0	0	0	0	R6.6.10	◇◇ホテル	□□市□□□町〇〇番地	
食事代	4	5	0	0	0	0	0	R6.6.10	〃	〃	
タクシー代		1	0	0	0	0	0	R6.6.10	◇◇◇タクシー(株)	□□市□□□町〇〇〇番地	
この頁の小計	7	6	0	0	0	0	0				
その他の支出		1	0	0	0	0	0				
合計	7	7	0	0	0	0	0				

「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。

機関紙誌の発行その他の事業費（政治資金パーティー開催事業費）ではなく、政治資金パーティー開催事業費（大士郎後援パーティー）のように記載して下さい。

県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。

様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「政治資金パーティー開催事業費（〇〇パーティー）」のように記載します。

※1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

政治資金パーティー開催事業とは、政治資金パーティーの開催に要する経費で、例えば、会場借上費、記念品代、講演諸経費の類をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに開催パーティーごとに適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：政治資金パーティー開催事業費（〇〇パーティー）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分 政治資金パーティー開催事業費 (大事郎を応援する会)			
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
	百万		千		円					
案内状印刷代			8	0	0	0	R6.8.5	◇◇◇印刷(株)	□□市□□□町〇〇〇番地	
講師謝礼		1	0	0	0	0	R6.9.8	中野 九郎	□□市□□□〇〇〇番地	
会場借上費		7	0	0	0	0	R6.9.9	◇◇ホテル	□□都□□町大字□□〇〇番地	
食事代	1	5	0	0	0	0	R6.9.9	〃	〃	
<p>「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。</p> <p>機関紙誌の発行その他の事業費（政治資金パーティー開催事業費）ではなく、政治資金パーティー開催事業費（大事郎を応援する会）のように記載して下さい。</p> <p>県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。</p>										
<p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「政治資金パーティー開催事業費（〇〇パーティー）」のように記載します。</p> <p>※ <b>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>										
この頁の小計	2	3	8	0	0	0				
その他の支出			2	0	0	0				
合計	2	4	0	0	0	0				

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。





# 記載例

(その15)

寄附・交付金とは、政治活動に関する寄附、賛助金、当該政治団体の本部又は支部に対して供与した交付金、負担金の類をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（寄附金、賛助金）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：寄附・交付金（寄附金）」

(2) 政治活動費の内訳							項目別区分 寄附・交付金 (寄附金)			
支出の目的	金額						年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
寄附金	百万	千	百	十	円					
	5	0	0	0	0	0	R6.3.31	〇〇〇後援会	□□市大字□□□〇〇〇番地	
「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。							県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。			
<p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「寄附・交付金（寄附金）」のように記載します。</p> <p>※ <b>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>										
この頁の小計		5	0	0	0	0				
その他の支出						0				
合計		5	0	0	0	0				

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。

# 記載例

(その15)

その他の経費とは「2 政治活動費（1）組織活動費～（5）寄附・交付金」以外の政治活動に要する経費をいいます。

様式（その13）の支出項目をさらに（借入金返済）のように適宜小分類にして別葉に記載して下さい。「例：その他の経費（借入金返済）」

(2) 政治活動費の内訳								項目別区分			
								その他の経費（借入金返済）			
支出の目的	金額							年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
借入金返済	百万	千	百	十	円	角	分				
	2	5	0	0	0	0	0	R6.12.2	〇〇銀行(〇〇支店)	〇〇市〇〇〇〇〇〇番地	
「支出の目的」欄は具体的に記載して下さい。								県内の場合は市又は郡から、県外の場合は都道府県から番地までを記載して下さい。			
<p>様式（その13）に記載した支出金額のうち、政治活動費の内訳については、様式（その13）の支出項目を適宜、さらに小分類し様式（その15）に記載します。また、それぞれ小分類ごとに別葉とします。なお、「項目別区分」欄には、これらの小分類した費目まで記載することとし、例えば「その他の経費（借入金返済）」のように記載します。</p> <p>※ <b>1件あたりの金額（数回にわたってされたときは、その合計金額）が5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出</b>については、その支出を受けた者の氏名、住所（法人その他の団体にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地）並びに当該支出の目的、金額及び年月日を記載して下さい。</p>											
この頁の小計	2	5	0	0	0	0	0				
その他の支出							0				
合計	2	5	0	0	0	0	0				

1件あたりの金額が5万円未満（国会議員関係政治団体については1万円以下）の支出について合計金額を記載して下さい。



# 記載例

(その17)

## 資 産 等 の 状 況

### 1 資産等の総括表

1 2月31日現在において有する資産等について記載して下さい。			
資 産 等 の 有 無			
資 産 等 の 項 目 別 区 分	有	無	備 考
ア 土 地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建 物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価格が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)若しくは貯金(普通貯金を除く。)又は郵便貯金(通常郵便貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 所得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※資産等が無い場合でも、「無」に✓を記載して下さい。

「有」に記入した場合には、資産等項目別に様式(その18)に内訳を記載して下さい。

# 記載例

(その18)

2 資産等の項目別内訳

39ページの記載要領を参照分類して、項目別区分ごと別葉に作成して下さい。

資 産 等 の 内 訳							項目別区分	借 入 金
摘 要	金 額						年 月 日	備 考
	十億	百万	千			円		
〇〇銀行(□□支店)	2	0	0	0	0	0		

様式(その17)で「有」に✓した資産等の内訳について、項目区分ごと別様に作成して下さい。(39ページの記載要領を参照)

様式(その18)記載要領

項目別区分	記載方法
ア 土地	土地については、所在、面積、取得価額及び取得年月日を記載するものとし、所在を「摘要」欄に「長野県〇〇市〇〇町1丁目1番地1号」というように記載し、取得価額を「金額」欄に、取得年月日を「年月日」欄に、面積を「備考」欄に「〇〇㎡」と記載します。
イ 建物	建物については、所在、床面積、取得価額及び取得年月日を記載するものとし、所在を「摘要」欄に「長野県〇〇市〇〇町1丁目1番地1号」というように記載し、取得価額を「金額」欄に、取得年月日を「年月日」欄に、床面積を「備考」欄に「〇〇㎡」と記載します。
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権については、当該土地の所在、面積、権利の取得価額及び取得年月日を記載するものとし、所在及び地上権又は賃借権の別を「摘要」欄に「長野県〇〇市〇〇町1丁目1番地1号(地上権)」と言うように記載し、権利の取得価額を「金額」欄に、取得年月日を「年月日」欄に、面積を「備考」欄に「〇〇㎡」と記載します。
エ 動産	取得価額が100万円を超える動産については、品目、数量、取得価額及び取得年月日を記載するものとし、品目を「摘要」欄に「自動車」、「絵画」というように記入し、取得価額を「金額」欄に、取得年月日を「年月日」欄に、数量を「備考」欄に記載します。
オ 預金若しくは貯金又は郵便貯金	預金若しくは貯金又は郵便貯金については、残高を記載し、「摘要」欄には、「残高」と記入します。(「年月日」欄は、空欄。)
カ 金 銭 信 託	金銭信託については、信託している金銭の額及び信託の設定年月日を記載するものとし、「摘要」欄には、「金銭信託」と記載し、信託している金銭の額を「金額」欄に、信託の設定年月日を「年月日」欄に記載します。
キ 有 価 証 券	金融商品取引法第2条第1項及び第2項に規定する有価証券については、有価証券の種類、銘柄、数量、取得価額及び取得年月日を記載します。有価証券の種類を「摘要」欄に「国債」、「株式」、「社債」というように記載し、取得価額を「金額」欄に、取得年月日を「年月日」欄に、銘柄及び数量を「備考」欄に「〇年〇月発行10年国債(額面100万円)」、「甲株式会社発行株式(1,000株)」というように記載します。
ク 出 資 による 権 利	出資による権利については、出資先、出資先ごとの金額及び出資年月日を記載します。出資先を「摘要」欄に「甲合名会社」、「乙合資会社」というように記入し、出資先ごとの金額を「金額」欄に、出資年月日を「年月日」欄に記載します。
ケ 貸 付 金	貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金については、貸付先及び貸付先ごとの残高を記載します。貸付先を「摘要」欄に「長野太郎」、「乙政治団体」というように記載し、貸付先ごとの残高を「金額」欄に記入します。(「年月日」欄は、空欄。)
コ 敷 金	支払われた金額が100万円を超える敷金については、支払先、敷金の額及び支払年月日を記載します。その支払先を「摘要」欄に「長野太郎」、「乙株式会社」というように記載し、敷金の額を「金額」欄に、支払年月日を「年月日」欄に記載します。
サ 施 設 の 利 用 に 関 する 権 利	取得価額が100万円を超える施設の利用に関する権利については、権利の種類、対象となる施設の名称、取得価額及び取得年月日を記載します。種類を「摘要」欄に「ゴルフ場会員権」、「スポーツクラブ会員権」というように記載し、取得価額を「金額」欄に、取得年月日を「年月日」欄に、施設の名称を「備考」欄に「甲カントリークラブ」、「乙会員制スポーツクラブ」というように記載します。
シ 借 入 金	借入先ごとの残高が100万円を超える借入金については、借入先及び借入先ごとの残高を記載します。借入先を「摘要」欄に「〇〇銀行(〇〇支店)」というように記載し、借入先の残高を「金額」欄に記載します。(「年月日」欄は、空欄。)

# 記載例

(その20)

## 宣 誓 書

添付書類(別添のとおり)

1 領収書等の写し

2 監査意見書(政党)

3 政治資金監査報告書

### ■ 国会議員関係政治団体及び資金管理団体

経常経費(人件費を除く)及び政治活動費で、1件当たりの金額(数回にわたってされたときは、その合計)が5万円以上(国会議員関係政治団体については1万円超)の支出について領収書等の写しを添付して下さい。

### ■ 上記以外の団体

政治活動費で、1件当たりの金額(数回にわたってされたときは、その合計額)が5万円以上の支出について領収書等の写しを添付して下さい。

※領収書等の写しの宛名が政治団体名と一致しない場合は、当該団体の支出に対する領収書等で相違ない旨を記載し、会計責任者による記名押印(若しくは署名)をお願いします。

※社会通念上、領収書等を徴し難い事情があった支出については、「領収書等を徴し難かった支出の明細書(第15号様式)」を作成して提出して下さい。

※金融機関への振込による支出については、「領収書等を徴し難かった支出の明細書(第15号様式)」又は「振込明細書に係る支出目的書(第16号様式)」に振込明細書の写しを添付して提出して下さい。

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓年月日を忘れずに記入してください。

令和7年2月4日

政治団体の名称

「収支大事郎」後援会

※代表者の氏名

代表者氏名は、「解散分」の収支報告書の場合のみ記入して下さい。

会計責任者の氏名

収支 美保



(備考)

1 会計責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。

2 ※「代表者の氏名」欄は、解散届の場合のみ記載すること。また、代表者及び会計責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。

# 記載例

(その20)

## 宣 誓 書

### 解散の場合

添付書類(別添のとおり)

1 領収書等の写し

2 監査意見書(政党)

3 政治資金監査報告書

#### ■ 国会議員関係政治団体及び資金管理団体

経常経費(人件費を除く)及び政治活動費で、1件当たりの金額(数回にわたってされたときは、その合計)が5万円以上(国会議員関係政治団体については1万円超)の支出について領収書等の写しを添付して下さい。

#### ■ 上記以外の団体

政治活動費で、1件当たりの金額(数回にわたってされたときは、その合計額)が5万円以上の支出について領収書等の写しを添付して下さい。

※領収書等の写しの宛名が政治団体名と一致しない場合は、会計責任者による当該団体の支出に対する領収書等である旨の記名・押印をお願いします。

※社会通念上、領収書等を徴し難い事情があった支出については、「領収書等を徴し難かった支出の明細書(第15号様式)」を作成して提出してください。

※金融機関への振込による支出については、「領収書を徴し難かった支出の明細書(第15号様式)」又は「振込明細書に係る支出目的書(第16号様式)」に振込明細書の写しを添付して提出してください。

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓年月日を忘れずに記入してください。

令和7年2月12日

政治団体の名称

「収支大事郎」後援会

※代表者氏名は、「解散分」の収支報告書の場合は必ず記入してください。

※代表者の印は、代表者個人の印としてください。

※代表者の氏名

会計責任者の氏名

収支 大事郎

収支 美保



(備考)

1 会計責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。

2 ※「代表者の氏名」欄は、解散届の場合のみ記載すること。また、代表者及び会計責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあつては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りでない。

(その20関係)

宣誓書添付書類 1. 領収書等の写し

**領収書の写しで、宛名が政治団体名と一致しない場合の記載例**

領収証の写しの紙 組織活動費（会議費）

<p>領収証 令和6年4月22日</p> <p>「<b>収支大事郎</b>」後援会 様</p> <p>金 60,000円 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">収入印紙</span></p> <p>但し 会場借上</p> <p>◇◇◇会館 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span> □□市□□□町○○○番地</p>	<p>領収証 令和6年9月10日</p> <p><span style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">大事郎事務所</span> 様</p> <p>金 60,000円 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">収入印紙</span></p> <p>但し 会場借上</p> <p>◇◇◇会館 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span> □□市□□□町○○○番地</p>
--	---

**領収証の宛名が政治団体名と相違している。**

<p>領収証 令和6年12月10日</p> <p><span style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">「大事郎」会</span> 様</p> <p>金 60,000円 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">収入印紙</span></p> <p>但し 会場借上</p> <p>◇◇◇会館 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span> □□市□□□町○○○番地</p>
--

**「収支大事郎」後援会 の支出に対する領収証に相違ない。**  
会計責任者 収支美保 印

# 記載例

第15号様式

## 領収書等を徴し難かった支出の明細書

支出の目的		金額					年月日	領収書等を徴し難かった事情
項目	摘要	百万	千	円				
組織活動費	祝儀		5	0	0	0	R6.11.10	社会通念上領収書を徴し難いため
<p>様式（その14・15）の「項目別区分」欄に記載した項目を記載してください。</p>		<p>様式（その14・15）の「支出の目的」欄に記載した項目を記載してください。</p>					<p>具体的に記載してください</p>	
<p>※社会通念上、領収書等を徴し難い事情があった支出については、この様式に当該支出の明細を記載して下さい。</p> <p>※金融機関への振込による支出については、この様式又は「振込明細書に係る支出目的書（第16号様式）」に振込明細書の写しを添付して提出して下さい。</p> <p>※なお、1件当たり5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出が無い、あるいは支出にかかる領収書等が全て揃っているという団体においては、この様式の提出は不要です。</p>								

政治団体の名称

「収支大事郎」後援会

会計責任者の氏名

収支 美保 

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
- 2 「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署すること。
- 3 「支出の項目」欄は、収支報告記載要領の例により分類して記入すること。
- 4 「摘要」欄には、具体的に記入すること。

振込明細書に係る支出目的書

支出の目的	
項目	摘要
組織活動費（大会費）	案内状印刷代

様式（その14・15）の「項目別区分」欄に記載した項目を記載してください。

様式（その14・15）の「支出の目的」欄に記載した項目を記載してください。

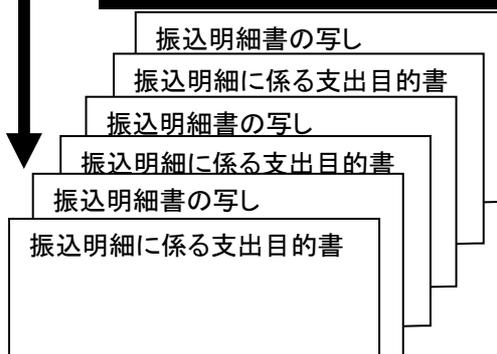
「収支大事郎」後援会

（備考）

- この用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。
- 「支出の項目」欄には、収支報告書記載要領の例により分類して記載すること。  
（例えば、光熱水費、備品・消耗品費、事務所費、組織活動費、選挙関係費、  
機関紙誌の発行その他の事業費、調査研究費、寄附・交付金、その他の経費）
- 「摘要」欄には、例えば、「会場借上費」というように具体的に記載すること。
- 支出の目的ごとに別葉とすること。
- 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出すること。

2 3 ページに記載されているものを例にしています。

様式（その14、15）の「支出の目的」欄に記載されている目的別に別葉で作成してください。例えば、組織活動費（大会費）に案内状印刷代と会場借上費がある場合は別葉となります。



※金融機関への振込による支出については、「第15号様式（領収書等を徴し難かった支出の明細書）」又は「第16号様式」に振込明細書の写しを添付して提出して下さい。

※なお、1件あたり5万円以上（国会議員関係政治団体については1万円超）の支出が無い、あるいは支出にかかる領収書が全て揃っているという団体においてはこの様式の提出は不要です。